

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なずな

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 01月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化が進み、職員の業務が増加する中で、現在のサービス提供が、維持出来るような体制の強化を目指していく。	職員一人ひとりの意識改革と、やる気を促し、チームで介護する習慣と外部の研修に、職員の習熟度や経験年数等を考慮して派遣し、外部の刺激を受け、報告会で職員全員が理解し、知識を共有し介護技術の向上を目指していく。	12ヶ月
2		利用者一人ひとりに合った介護サービスの提供を目指す。	利用者に対してどの職員が、介護サービスを実践しても、利用者が満足できるサービスの提供を目指していく。	カンファレンスやモニタリングで、利用者一人ひとりの介助の在り方について検討し、自立支援に反するようなサービスの提供がないかを検証し、見守りや、介助方法をマニュアル化し、チーム介護を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。